

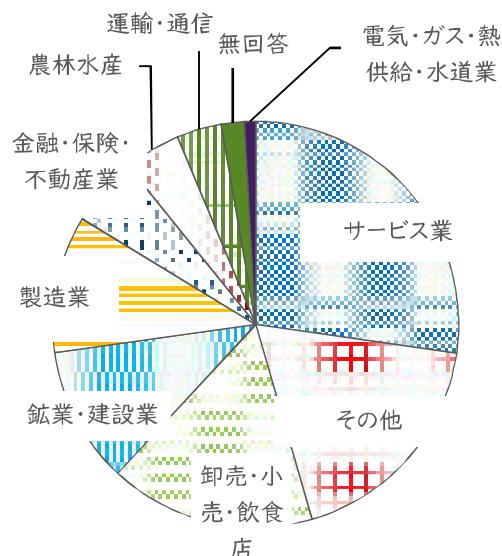
## 第3章 調査結果（事業所）

### ■ 回答者の属性

貴事業所についてお聞きします。該当するものを選んでください。

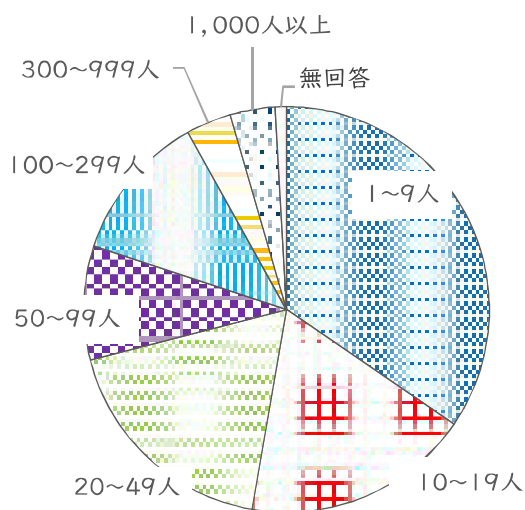
#### ① 業種

業種	回答数	割合
サービス業	30	27.3%
その他	20	18.2%
卸売・小売・飲食店	18	16.4%
鉱業・建設業	12	10.9%
製造業	12	10.9%
金融・保険・不動産業	6	5.5%
農林水産業	5	4.5%
運輸・通信業	4	3.6%
無回答	2	1.8%
電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.9%
合計	110	100.0%



#### ② 従業員数

人数	回答数	割合
1~9人	38	34.5%
10~19人	20	18.2%
20~49人	20	18.2%
50~99人	10	9.1%
100~299人	13	11.8%
300~999人	4	3.6%
1,000人以上	4	3.6%
無回答	1	0.9%
合計	110	100.0%



■ 環境に対する考え方について

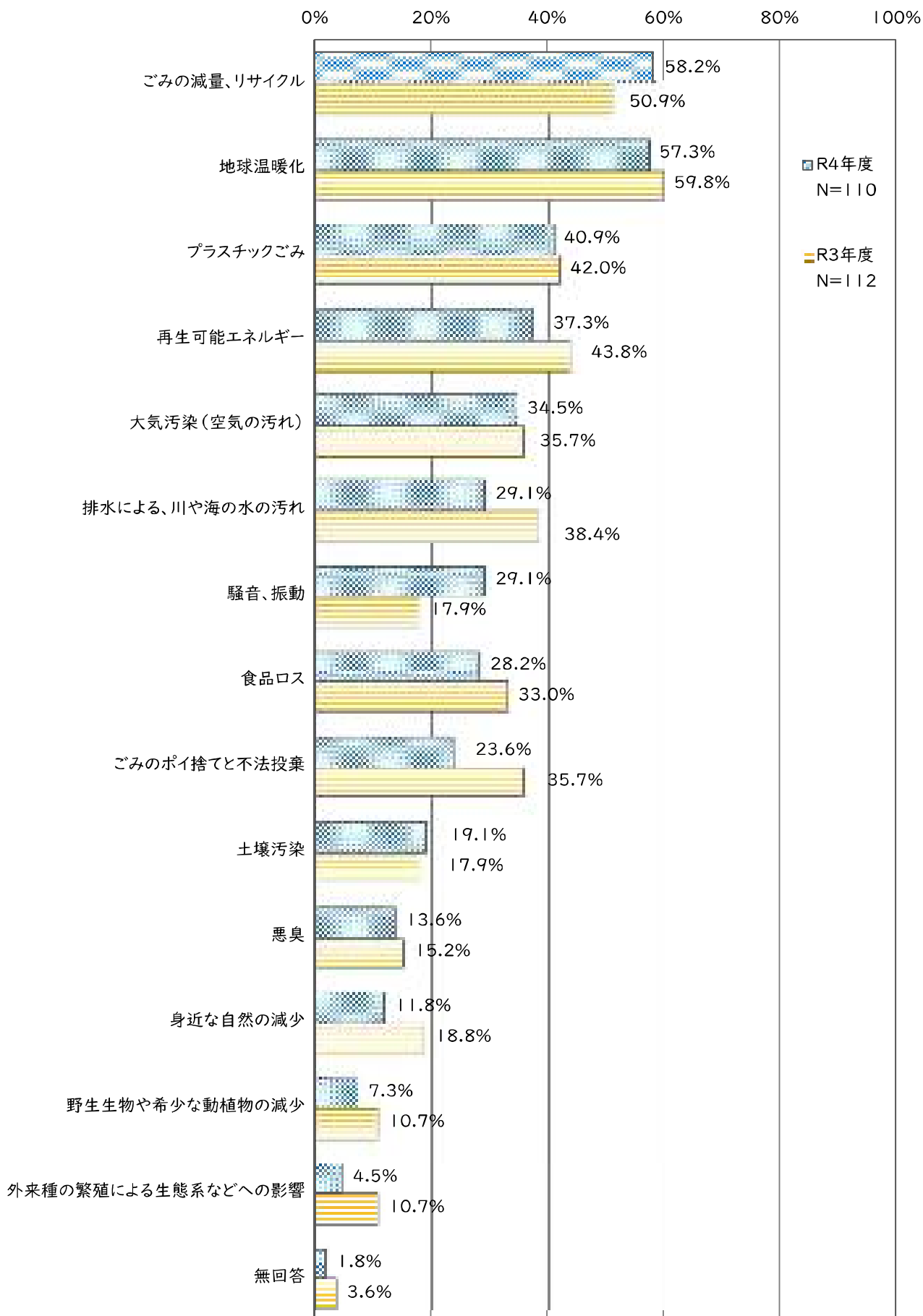
問1 貴事業所が関心を持っている環境問題は何ですか。あてはまるものすべてを選んでください。  
(関心が高い順)

項目	回答数	割合	前年度比	前年度
ごみの減量、リサイクル	64	58.2%	7.3	50.9%
地球温暖化	63	57.3%	△2.5	59.8%
プラスチックごみ	45	40.9%	△1.1	42.0%
再生可能エネルギー	41	37.3%	△6.5	43.8%
大気汚染(空気の汚れ)	38	34.5%	△1.2	35.7%
排水による、川や海の水の汚れ	32	29.1%	△9.3	38.4%
騒音、振動	32	29.1%	11.2	17.9%
食品ロス	31	28.2%	△4.9	33.0%
ごみのポイ捨てと不法投棄	26	23.6%	△12.1	35.7%
土壌汚染	21	19.1%	1.2	17.9%
悪臭	15	13.6%	△1.5	15.2%
身近な自然の減少	13	11.8%	△6.9	18.8%
野生生物や希少な動植物の減少	8	7.3%	△3.4	10.7%
外来種の繁殖による生態系などへの影響	5	4.5%	△6.2	10.7%
その他	3	2.7%	2.7	0.0%
無回答	2	1.8%	△1.8	3.6%
合計	439			

※複数回答可 ※有効回答者数(N):110事業所

- 最も関心が高い項目は、「ごみの減量、リサイクル」であった。
- 前年度より「ごみの減量、リサイクル」、「騒音、振動」への関心が高くなっている。

《前年度調査結果との比較》



問2 貴事業所では、環境に関する経営方針や管理手法を導入していますか。次のそれぞれの項目について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

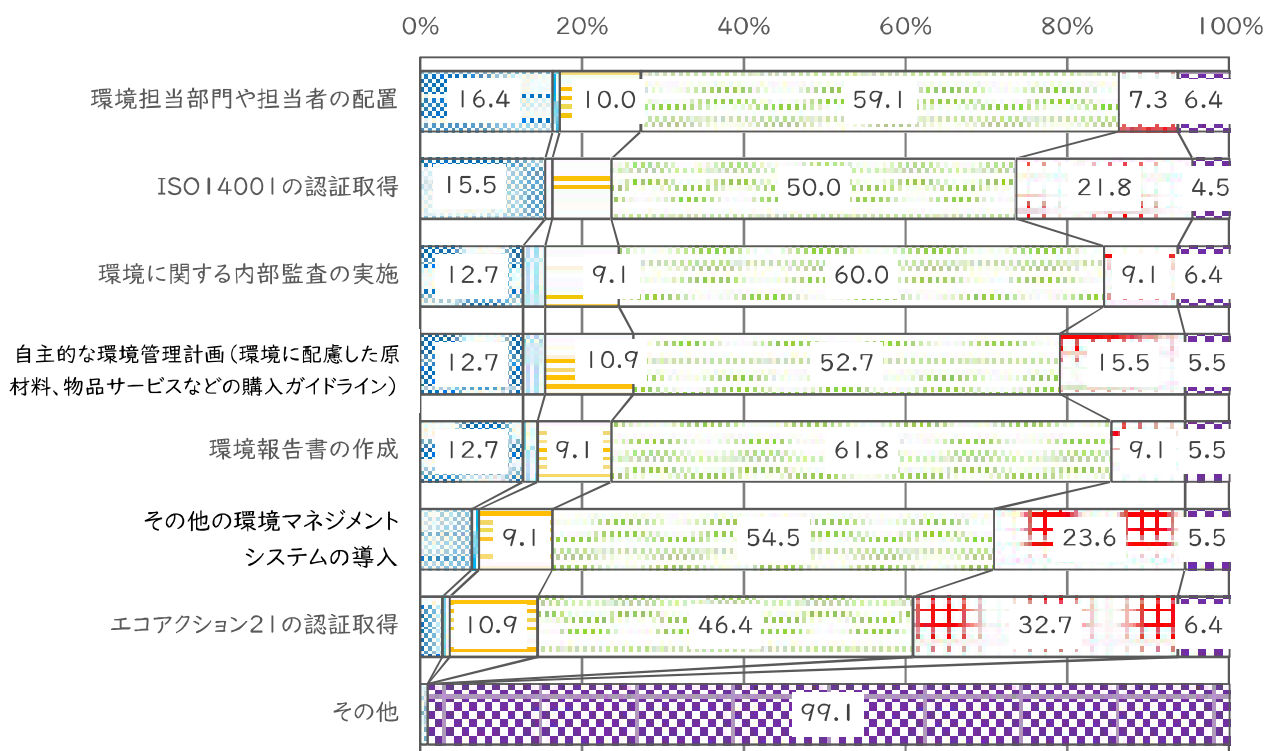
(「すでに実施している」「今後実施したい」と回答した事業所の割合が高い順)

質問事項 ( )内の数値は「実施している」「今後実施したい」と回答した人の割合の合計、[ ]は前年の割合	すでに実施している	今後実施したい	現在検討中である	実施の予定はない	どのようなものか知らない	無回答	合計
環境担当部門や担当者の配置 (17.3%[11.6%])	18 16.4%	1 0.9%	11 10.0%	65 59.1%	8 7.3%	7 6.4%	110 100%
ISO14001の認証取得 (16.4%[8.0%])	17 15.5%	1 0.9%	8 7.3%	55 50.0%	24 21.8%	5 4.5%	110 100%
環境に関する内部監査の実施 (15.4%[12.5%])	14 12.7%	3 2.7%	10 9.1%	66 60.0%	10 9.1%	7 6.4%	110 100%
自主的な環境管理計画(環境に配慮した原材料、物品、サービスなどの購入ガイドライン)の (15.4%[9.8%])	14 12.7%	3 2.7%	12 10.9%	58 52.7%	17 15.5%	6 5.5%	110 100%
環境報告書の作成 (14.5%[10.7%])	14 12.7%	2 1.8%	10 9.1%	68 61.8%	10 9.1%	6 5.5%	110 100%
その他の環境マネジメントシステムの導入 (7.3%[5.4%])	7 6.4%	1 0.9%	10 9.1%	60 54.5%	26 23.6%	6 5.5%	110 100%
エコアクション21の認証取得 (3.6%[2.7%])	3 2.7%	1 0.9%	12 10.9%	51 46.4%	36 32.7%	7 6.4%	110 100%
その他 (-%[-%])	1 0.9%	0 -	0 -	0 -	0 -	109 99.1%	110 100%

※有効回答数(N):110事業所

《導入状況の割合》

<input checked="" type="checkbox"/> すでに実施している <input type="checkbox"/> 今後実施したい <input type="checkbox"/> 現在検討中である <input type="checkbox"/> 実施の予定はない <input type="checkbox"/> どのようなものか知らない <input type="checkbox"/> 無回答
---



見開きページ  
調整用の余白です



佐世保市環境部のキャラクター  
「ダストンくん」

問3 貴事業所が日頃行っている環境保全の取組についてお聞きします。以下の1~20のそれぞれの取組について、あてはまる番号一つに○をつけてください。

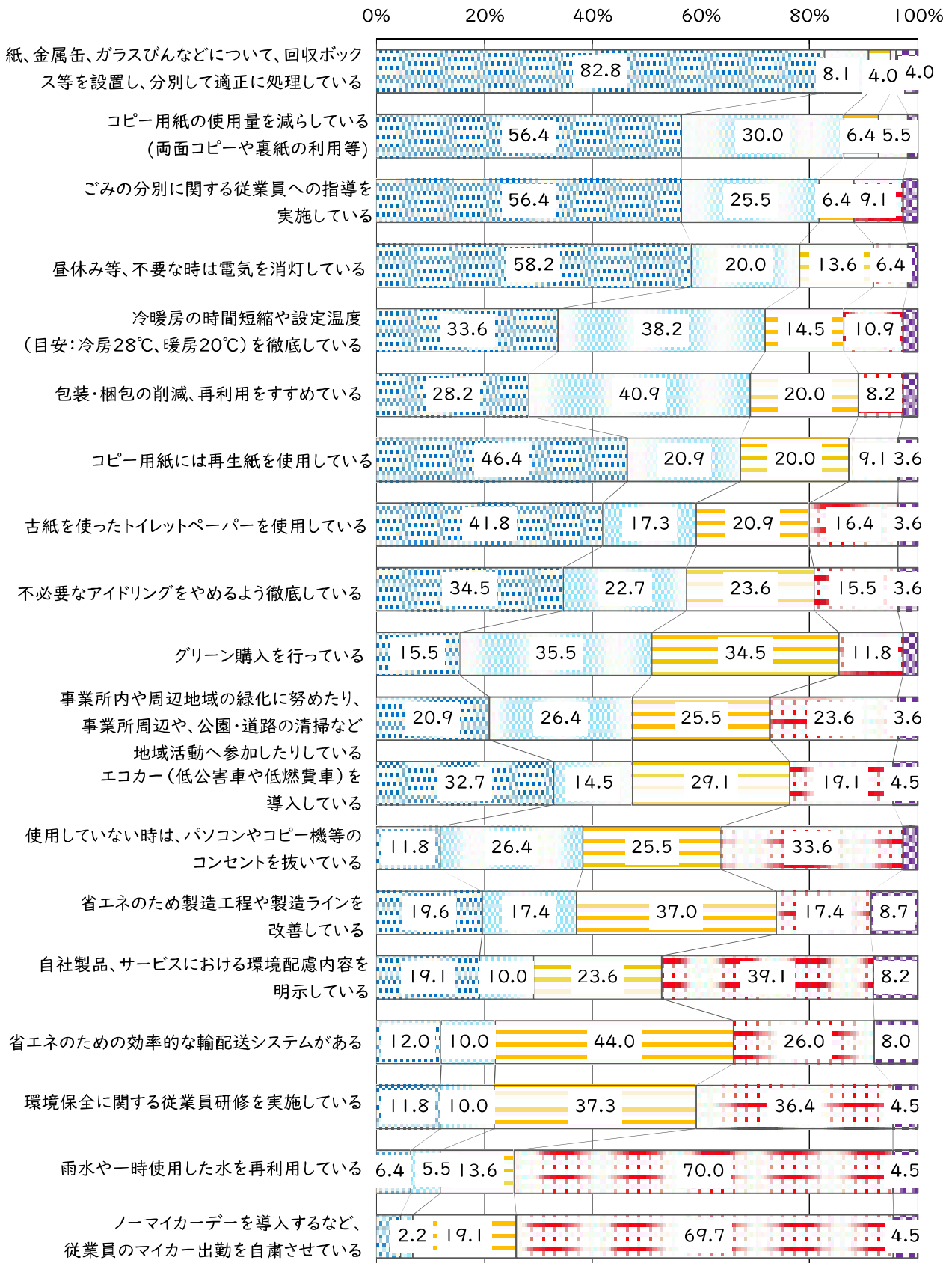
(「いつも行っている」「時々行っている」と回答した事業所の割合が高い順)

質問事項 ( )内の数値は「いつも行っている」、 「時々行っている」と回答した事業所の割合の 合計、[]内は前年度の割合※	いつも 行っ て い る	時々 行っ て い る	行っ て い ない が 今 後 行 いた い	今後 も 行 わ ない 、 又 は 行 っ て い ない	該 当 し な い	無 回 答	合 計
紙、金属缶、ガラスびんなどについて、回収ボックス等を設置し、分別して適正に処理している (90.9%[91.6%])	82 82.8%	8 8.1%	4 4.0%	1 1.0%	11 -	4 4.0%	99 100%
コピー用紙の使用量を減らしている (両面コピーや裏紙の利用等) (86.4%[83.0%])	62 56.4%	33 30.0%	7 6.4%	6 5.5%	- -	2 1.8%	110 100%
ごみの分別に関する従業員への指導を実施している (81.9%[82.1%])	62 56.4%	28 25.5%	7 6.4%	10 9.1%	- -	3 2.7%	110 100%
昼休み等、不要な時は電気を消灯している (78.2%[77.7%])	64 58.2%	22 20.0%	15 13.6%	7 6.4%	- -	2 1.8%	110 100%
冷暖房の時間短縮や設定温度(目安:冷房28°C、暖房20°C)を徹底している (71.8%[70.5%])	37 33.6%	42 38.2%	16 14.5%	12 10.9%	- -	3 2.7%	110 100%
包装・梱包の削減、再利用をすすめている (69.1%[57.1%])	31 28.2%	45 40.9%	22 20.0%	9 8.2%	- -	3 2.7%	110 100%
コピー用紙には再生紙を使用している (67.3%[67.0%])	51 46.4%	23 20.9%	22 20.0%	10 9.1%	- -	4 3.6%	110 100%
古紙を使ったトイレトペーパーを使用している (59.1%[66.1%])	46 41.8%	19 17.3%	23 20.9%	18 16.4%	- -	4 3.6%	110 100%
不必要なアイドルングをやめるよう徹底している (57.2%[63.4%])	38 34.5%	25 22.7%	26 23.6%	17 15.5%	- -	4 3.6%	110 100%
グリーン購入を行っている (51.0%[42.9%])	17 15.5%	39 35.5%	38 34.5%	13 11.8%	- -	3 2.7%	110 100%
事業所内や周辺地域の緑化に努めたり、事業所内の清掃など地域活動へ参加した (47.3%[47.3%])	23 20.9%	29 26.4%	28 25.5%	26 23.6%	- -	4 3.6%	110 100%
エコカー(低公害車や低燃費車)を導入している (47.2%[44.6%])	36 32.7%	16 14.5%	32 29.1%	21 19.1%	- -	5 4.5%	110 100%
使用していない時は、パソコンやコピー機等のコンセントを抜いている (38.2%[25.0%])	13 11.8%	29 26.4%	28 25.5%	37 33.6%	- -	3 2.7%	110 100%
省エネのため製造工程や製造ラインを改善している (37.0%[37.2%])	9 19.6%	8 17.4%	17 37.0%	8 17.4%	64 -	4 8.7%	46 100%
自社製品、サービスにおける環境配慮内容を明示している (29.1%[18.8%])	21 19.1%	11 10.0%	26 23.6%	43 39.1%	- -	9 8.2%	110 100%
省エネのための効率的な輸配送システムがある (22.0%[25.5%])	6 12.0%	5 10.0%	22 44.0%	13 26.0%	60 -	4 8.0%	50 100%
環境保全に関する従業員研修を実施している (21.8%[17.9%])	13 11.8%	11 10.0%	41 37.3%	40 36.4%	- -	5 4.5%	110 100%
雨水や一時使用した水を再利用している (11.8%[16.1%])	7 6.4%	6 5.5%	15 13.6%	77 70.0%	- -	5 4.5%	110 100%
ノーマイカーデーを導入するなど、従業員のマイカー出勤を自粛させている (6.7%[9.1%])	4 4.5%	2 2.2%	17 19.1%	62 69.7%	21 -	4 4.5%	89 100%

※「該当しない」を除いた割合で計算。

● 「いつも行っている」又は「時々行っている」と回答した事業所の割合が最も多かった項目は、前年度と同様に「紙、金属缶、ガラスびんなどについて、回収ボックス等を設置し、分別して適正に処理している」であった。

いつも行っている
  時々行っている
  行っていないが今後行いたい
  今後も行わない、または行っていない
  無回答



問4 問3にあるような環境保全の取組みを実施するために、貴事業所が障害に感じていることはなんですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

(障害と感じている割合が高い順)

項目	回答数	割合	前年比	前年
環境にやさしい商品、製品の購入費用が高い	39	35.5%	△ 0.3	35.7%
手間がかかる	32	29.1%	0.5	28.6%
特に障害を感じることはない	28	25.5%	0.5	25.0%
何をどのように取り組めば良いのかわからない	25	22.7%	△ 7.6	30.4%
取組みに対しての優遇措置(助成金等)が少ない	22	20.0%	△ 5.0	25.0%
取組みを持続することが難しい	21	19.1%	△ 1.4	20.5%
取組んだ成果が実感できない	21	19.1%	1.2	17.9%
行うきっかけがない	16	14.5%	△ 3.3	17.9%
取組まない場合でも、負担・規制・罰則などが無い	14	12.7%	△ 2.5	15.2%
表彰、認証制度がない	5	4.5%	△ 3.5	8.0%
自社だけ取組んでも仕方がないと思う	4	3.6%	△ 4.4	8.0%
その他	4	3.6%	1.0	2.7%
合 計	231			

※複数回答可 ※有効回答数(N):110事業所

● 障害と感じている事業所が最も多かった項目は、前年度と同様に「環境にやさしい商品、製品の購入費用が高い」であった。

《問4 自由記入欄 ～その他で障害と感じていること～》

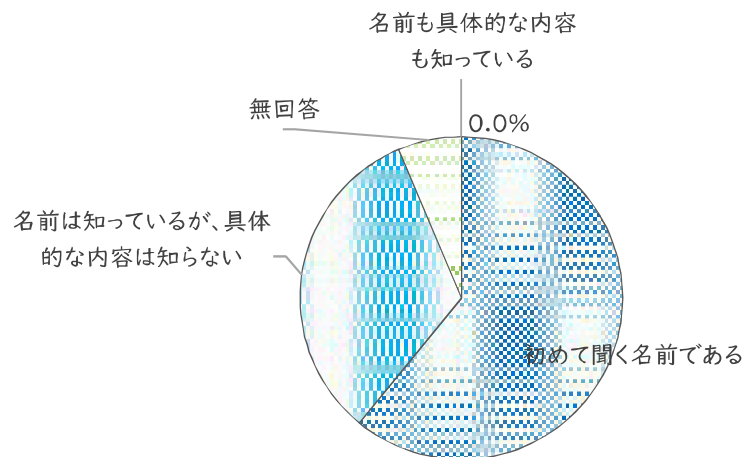
※主な意見を抜粋

- 取り組める事が限定的、ディスポが主の業種のため。
- 従業員に教育が行き届かない。
- 個人事業なので自分で出来る事は、必要に応じて対応
- 初期投資

問5 佐世保市では「エコ資金」として、中小企業を対象に環境に配慮した設備の導入に資金を融資しています。「エコ資金」という名前、具体的な内容の認識について、あてはまる番号一つに○をつけてください。

質問事項	回答数	割合	前年度比	前年度
初めて聞く名前である	67	60.9%	△ 15.9	76.8%
名前は知っているが、具体的な内容は知らない	36	32.7%	17.5	15.2%
無回答	7	6.4%	1.0	5.4%
名前も具体的な内容も知っている	0	0.0%	△ 2.7	2.7%
合計	110			

※有効回答数(N):110事業所



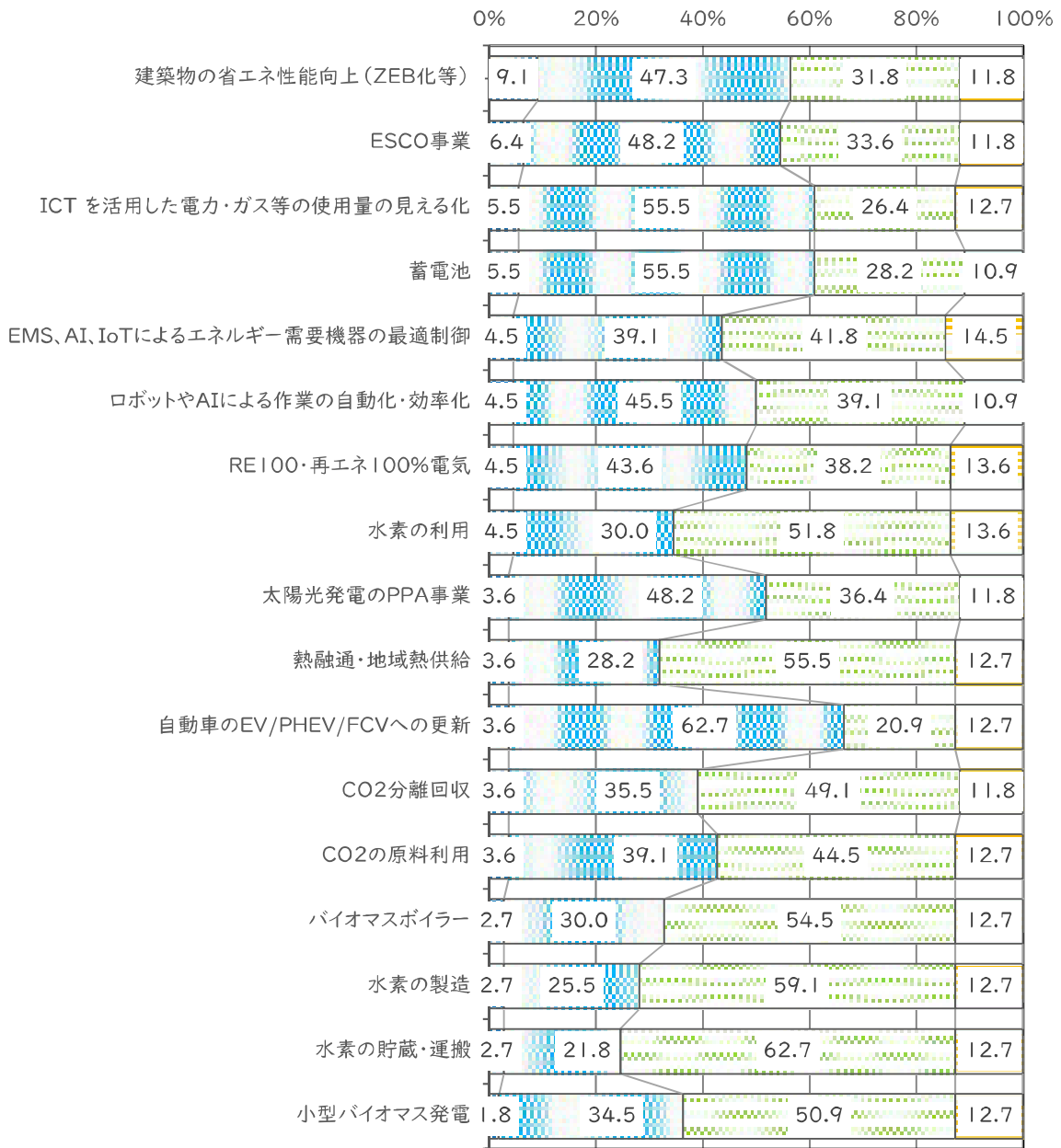
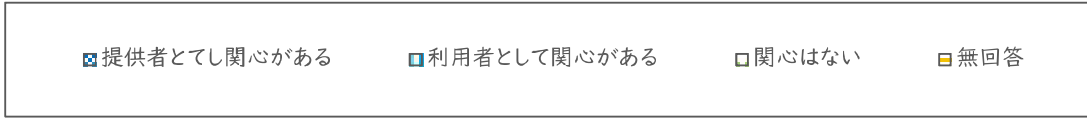
問6 国内外において、脱炭素に関する技術・サービスの開発・提供が進められています。貴事業所では、以下の技術・サービスについて関心がありますか。各技術・サービスについて、提供者及び利用者のそれぞれの視点から、あてはまるもの一つに○をつけてください。

(提供者として関心がある割合が高い順)

項目	提供者として関心がある	利用者として関心がある	関心はない	無回答	合計
建築物の省エネ性能向上 (ZEB化等)	10 9.1%	52 47.3%	35 31.8%	13 11.8%	110 100%
ESCO事業 (省エネルギー改修にかかる経費を光熱水費の削減分で賄う事業)	7 6.4%	53 48.2%	37 33.6%	13 11.8%	110 100%
ICTを活用した電力・ガス等の使用量の見える化	6 5.5%	61 55.5%	29 26.4%	14 12.7%	110 100%
蓄電池	6 5.5%	61 55.5%	31 28.2%	12 10.9%	110 100%
EMS、AI、IoTによるエネルギー需要機器の最適制御	5 4.5%	43 39.1%	46 41.8%	16 14.5%	110 100%
ロボットやAIによる作業の自動化・効率化	5 4.5%	50 45.5%	43 39.1%	12 10.9%	110 100%
RE100・再エネ100%電気	5 4.5%	48 43.6%	42 38.2%	15 13.6%	110 100%
水素の利用 (FCV、業務・産業用燃料電池等)	5 4.5%	33 30.0%	57 51.8%	15 13.6%	110 100%
太陽光発電のPPA事業 (需要家の敷地等に、事業者が太陽光発電システムなどを設置し、運用・保守を行う事業)	4 3.6%	53 48.2%	40 36.4%	13 11.8%	110 100%
熱融通・地域熱供給 (熱源設備の集中管理を行い、効率的に熱エネルギーを製造し地域に供給するシステム)	4 3.6%	31 28.2%	61 55.5%	14 12.7%	110 100%
自動車のEV/PHEV/FCVへの更新	4 3.6%	69 62.7%	23 20.9%	14 12.7%	110 100%
CO2分離回収 (排出源の種類や濃度等に応じて、CO2を分離させ、回収する技術)	4 3.6%	39 35.5%	54 49.1%	13 11.8%	110 100%
CO2の原料利用 (カーボンリサイクルという考えのもと、化学品、燃料等で再利用)	4 3.6%	43 39.1%	49 44.5%	14 12.7%	110 100%
バイオマスボイラー	3 2.7%	33 30.0%	60 54.5%	14 12.7%	110 100%
水素の製造	3 2.7%	28 25.5%	65 59.1%	14 12.7%	110 100%
水素の貯蔵・運搬	3 2.7%	24 21.8%	69 62.7%	14 12.7%	110 100%
小型バイオマス発電	2 1.8%	38 34.5%	56 50.9%	14 12.7%	110 100%

●「提供者として関心がある」と回答した事業所の割合が高い項目は、「建築物の省エネ性能向上 (ZEB化等)」であった。「利用者として関心がある」と回答した事業所の割合が高い項目は「自動車のEV/PHEV/FCVへの更新」であった。

《導入状況の割合》



《問6 自由記入欄 ～関心のある脱炭素技術・サービス～》

※主な意見を抜粋

- 【利用者として】共同利用出来る、水力発電機能設備

見開きページ  
調整用の余白です



佐世保市環境部のキャラクター  
「ダストンくん」

# 令和4年度 市民アンケート調査票

アンケート調査票や返信用封筒には、お名前やご住所等、個人情報または個人が特定されるような情報は記載されませんよう、お願いします。

**(ご住所、お名前は記入しないでください)**

## ■ あなたご自身について

あなたご自身についてお聞きします。あてはまる番号に○をつけてください。

① 年代

② お住まいの形態

1. 持ち家（一戸建て） 2. 持ち家（マンションなどの集合住宅）  
3. 民間賃貸住宅（アパート、マンション、貸家など）  
4. 公営住宅（市営・県営住宅など） 5. その他（ ）

③ お住まいの地域

1. 佐世保中央 2. 宇久 3. 相浦 4. 黒島 5. 大野 6. 中里皆瀬  
7. 柚木 8. 日宇 9. 早岐 10. 江上 11. 針尾 12. 三川内  
13. 宮 14. 吉井 15. 世知原 16. 小佐々 17. 江迎 18. 鹿町  
※上記区分でご不明な場合は町名のみお書きください⇒（ ）町

## ■ 環境に対する考え方について

問1 あなたが関心を持っている環境問題は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 地球温暖化 2. 再生可能エネルギー 3. 大気汚染（空気の汚れ）  
4. 排水による、川や海の水の汚れ 5. 悪臭 6. 騒音、振動 7. 土壌汚染  
8. ごみの減量、リサイクル 9. ごみのポイ捨てと不法投棄 10. 食品ロス  
11. プラスチックごみ 12. 身近な自然の減少 13. 野生生物や希少な動植物の減少  
14. 外来種の繁殖による生態系などへの影響 15. その他（具体的に： ）

問2 佐世保市は、2050年までに市内からの温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」に挑戦することを表明していますが、ご存じでしたか。

1. 知っていた 2. 知らなかった

問3 佐世保市は、地球温暖化を防止するため、私たち一人一人ができることを、家庭からはじめる10の取組として提案しています。下記の項目で取り組まれている項目すべてに○をつけてください。

- |                                |                                 |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 1. エアコンの設定温度は、冷房28℃・暖房20℃が目安   | 6. シャワーのお湯はこまめに止め、1分減を目標に       |
| 2. 使っていない照明はこまめに消灯。一つの部屋で家族団らん | 7. 洗濯物は容量の8割を目安にまとめて洗う          |
| 3. テレビ番組は選んで、見る時間を減らす          | 8. 車の運転は、ふんわりアクセルなどでエコドライブを     |
| 4. 冷蔵庫は、整理して使い、食品ロスを減らす        | 9. 買い物のときはマイバックを使う              |
| 5. ガスの炎が、なべ底からはみ出さないよう調理する     | 10. ごみカレンダーをチェックして、きちんと分別・リサイクル |

**裏面もご記入ください**

問4 お住まいの周辺環境について、あなたの満足度と重要度をお聞きます。  
 以下の1～17のそれぞれの環境の状態について、あなたの考えや意見に近いものの番号一つに○をつけてください。

項 目	現状の『満足度』					将来の『重要度』				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
【例】 ○○○○○○○○○○○	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1. 海、山、川、里山などの自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 自然とふれあう機会 (水辺、農地や土、生きものなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. 地産地消の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. 自然の景観の美しさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5. まちの清潔さ・きれいさ (ごみの散乱・ペットのふんなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6. 空気のきれいさ (車の排気ガス、空気のかすみなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7. 水のきれいさ (河川・水路・池沼・海など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8. まちの静けさ (騒音や振動など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9. ごみを減らし、リサイクルする取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10. ごみが決められたルールどおりに出されるようにするための取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11. 再生可能エネルギー※の利用促進 (*太陽光、風力、水力発電などの、枯渇しないエネルギー)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12. 省エネルギーの取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13. 公共交通機関がよく利用されているか	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14. 環境に関する市からの情報提供 (広報紙、テレビ、ホームページなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15. 環境に関する講座や観察会などのイベント	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16. 町内会や NPO 団体などの環境保全活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17. 上記以外に周辺環境について、お考えやご意見がありましたらご記入をお願いします。										

問5 あなたが(または、あなたのご家庭で)日頃行っている環境保全の取り組みについてお聞きします。  
以下の1～20のそれぞれの取り組みについて、あてはまる番号一つに○をつけてください。

取組状況	いつも行っている	時々行っている	行っていないが 今後行いたい	今後も行わない、 または行っていない	該当しない
1. 環境家計簿をつけ、環境に優しい日常生活となっているかチェックしている ※環境家計簿は、佐世保市ホームページから検索できます	1	2	3	4	
2. 冷暖房を使うときの室温は、冷房 28℃・暖房 20℃を目安としている	1	2	3	4	
3. テレビや照明をつけっぱなしにしないようにしたり、使っていない電化製品はコンセントからプラグを抜いたり、省エネに心がけている	1	2	3	4	
4. シャワーはこまめに止めて利用するよう心がけている(※日頃シャワーを使用しない場合は「5」を選んでください)	1	2	3	4	5
5. 皿洗いや洗面などは、冷たくない程度の温水か、水を使うようにしている	1	2	3	4	
6. 歯を磨くときは水道を止めたり、風呂の残り水を洗濯に使ったり、日常生活で節水に努めている	1	2	3	4	
7. 買い物には、買い物がごや買い物袋を持っていき、レジ袋はもらわないようにしている	1	2	3	4	
8. 食材は無駄なく使い、鍋底から炎がはみ出さないようにするなど、エコクッキングを行っている	1	2	3	4	
9. 生ごみ袋の水分を絞ったり、乾燥させて軽量化させたり、生ごみの減量に取り組んでいる	1	2	3	4	
10. 詰め替え商品や再使用、再生利用しやすい商品やエコマークのついた商品を優先して購入している	1	2	3	4	
11. 物は大切にし、修理したりして長く使うようにして、不用なものでも使えるものはリサイクルショップに持ち込んだり、日頃からリサイクルショップを利用している	1	2	3	4	
12. ごみと資源物の分別をきちんと行いリサイクルに努めている	1	2	3	4	
13. 油や食べ残しを排水口へ流さないようにしている	1	2	3	4	
14. 車を使用するときは、不要なアイドリング、空ぶかしや急発進などをしないようにしてエコドライブを行っている(※日頃ご家庭で運転をする人がいない場合は「5」を選んでください)	1	2	3	4	5
15. なるべく公共交通機関や自転車などの利用や徒歩を心がけている	1	2	3	4	
16. 地域における環境保全活動に参加している(地域の清掃、資源集団回収など)	1	2	3	4	
17. 山や海などの自然にふれあう機会を持っている	1	2	3	4	
18. 食材は地元産の旬のものを購入するよう努めている	1	2	3	4	
19. 環境保全に関するイベントや講座などに参加している (させほエコラボ(させほエコプラザ)、九十九島ビジターセンターなど)	1	2	3	4	
20. 上記以外に取り組まれていることがありましたら、ご記入をお願いします					

裏面もご記入ください

問6 問3にあるような環境保全の取り組みを実施するために、あなたが障害に感じていることは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 手間がかかる
2. 環境にやさしい商品、製品の購入費用が高い
3. 今の生活が快適なので、変えたくない
4. 何をどのように取り組めば良いのかわからない
5. 取り組みを持続することが難しい
6. 取り組んだ成果が実感できない
7. 取り組みに対しての優遇措置（助成金等）が少ない
8. 取り組まない場合でも、負担・規制・罰則などがない
9. 行うきっかけがない
10. 特に障害を感じることはない
11. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問7 あなたの家では将来、省エネルギーや再生可能エネルギーの利用に向け、以下の関連機器の設置・利用や取り組みのお考えはありますか？ それぞれの項目に最も近いものの数字に○をつけてください。

項目 \ 意向	現在 利用している	今後 導入を 考えたい	安 く な れ ば 導 入 し た い	導 入 す る つ も り は な い	わ か ら な い
1. 電気自動車	1	2	3	4	5
2. 太陽光発電	1	2	3	4	5
3. 家庭用燃料電池（エネファーム） <sup>注1)</sup>	1	2	3	4	5
4. 家庭用蓄電池 <sup>注2)</sup>	1	2	3	4	5
5. ヒートポンプ給湯器（エコキュート） <sup>注3)</sup>	1	2	3	4	5
6. 再エネ100%電気	1	2	3	4	5
7. 家庭エコ診断	1	2	3	4	5
8. カーシェアリング	1	2	3	4	5
9. 住宅のZEH化 <sup>注4)</sup>	1	2	3	4	5

## 「食品ロス」についてお尋ねします

「食品ロス」とは、本来食べられるにもかかわらず捨てられている食品のことです。日本国内の年間の食品廃棄量は、食料消費全体の3割にあたる約2,372万トン（令和2年度）で、このうち、本来食べられたはずの、いわゆる「食品ロス」は約522万トン（令和2年度）で、その約半分は一般家庭からと言われています。**日本人1人当たり**に換算すると、**"お茶碗約1杯分（約113g）の食べ物"が毎日捨てられている**計算となります。

日本の食料自給率は現在38%（令和3年度）で、大半を輸入に頼っていますが、一方で、食べられる食料を大量に捨てており、その半数は家庭から出されています。



問8 上記のような、日本の「食品ロス」の状況について、ご存じでしたか。

1. 知っていた                      2. 知らなかった

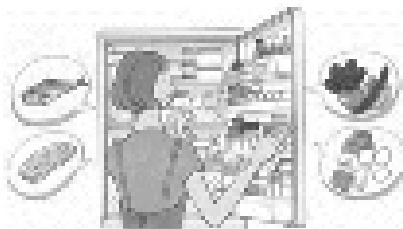
問9 これまでに、食品を食べ切ることができずに、捨てたことはありますか。

1. 捨てたことがある              2. 捨てたことはない⇒問11へ

問10 問9で「捨てたことがある」と答えた方のみお答えください。  
食品を捨てた理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

問11 食品ロスをなくすために家庭でできることには、下に書いてあるようなものなどがあります。  
食品ロスをなくす取り組みをしていますか。

1. いつも行っている  
2. 時々行っている  
3. 行っていないが、今後取り組んでみたい  
4. 行っていないし、今後取り組みたいと思わない  
5. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )



「賞味期限」は「おいしく食べられる期限」であり、それを過ぎててもすぐに食べられなくなるわけではないので、賞味期限を過ぎた食品については、見た目や臭いなどで個別に判断する。

買い物の前には食品の在庫を確認し、必要なものだけを買う

冷蔵庫の保存場所を活用

- ブロック肉、魚の切り身⇒マイナス3度程度の"パーシャル室"
- スライス肉、豆腐⇒0度の"チルド室"
- 果物・野菜⇒"野菜室"                      など

残り物を活用したレシピで食品を使い切る工夫をする。

消費者庁のキッチン

## 「古紙類の資源化」についてお尋ねします

全国的には家庭から出される燃やせるごみのうち1割程度が資源化できる古紙類であると言われています。

問 12 臭いや汚れがついた紙、防水加工された紙などは「燃やせるごみ」ですが、新聞紙、雑誌、飲料用紙パック、ダンボールなど、ほとんどの古紙類は資源物になることはご存じでしたか？

1. 知っていた                      2. 知らなかった

1. ある                                  2. ない → アンケート終了

1. 新聞  
2. 雑誌（週刊誌、漫画、カタログなど）  
3. 飲料用紙パック（牛乳パックなど）  
4. 雑古紙（空き箱、封筒、メモ用紙、包装紙など）  
5. ダンボール

問 15 古紙を燃やせるごみに出した理由は何ですか？（複数回答可）

1. 分別がわずらわしい  
2. 資源物収集の日まで待てない  
3. 置いておく場所がない  
4. 資源として再生できると思っていない  
5. 資源として再生する必要がないと思っている  
6. 資源物として分別するべきことを知らなかった  
7. 何が「資源になる古紙類」に該当するか分からない  
8. その他（                                  ）

問 16 環境保全に関する取り組みを市全域で推進するにあたって、ご意見やご提案等がございましたらご自由にお書きください。

※ ご住所やお名前、その他個人が特定されるようなことは書かないでください。


以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

記入漏れがないかももう一度お確かめの上、同封の返信用封筒にこの「**市民アンケート調査票**」(3枚)を入れ、**2月28日(火)**までにご投函くださいますようお願いいたします。

**(封筒に差出人は書かないでください!)**

なお、回答結果は佐世保市ホームページで公開予定です。

# 令和4年度 事業者アンケート調査票

## ■ 貴事業所について

貴事業所についてお聞きします。あてはまる番号に○をつけてください。

① 業種

※ 複数の事業を実施されている場合は、主な業種一つに○をつけてください。

② 従業員数

## ■ 環境に対する考え方について

問1 貴事業所が関心を持っている環境問題は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 地球温暖化	2. 再生可能エネルギー	3. 大気汚染（空気の汚れ）
4. 排水による、川や海の水の汚れ	5. 悪臭	6. 騒音、振動
7. 土壌汚染	8. ごみの減量、リサイクル	
9. ごみのポイ捨てと不法投棄	10. 食品ロス	11. プラスチックごみ
12. 身近な自然の減少	13. 野生生物や希少な動植物の減少	
14. 外来種の繁殖による生態系などへの影響		
15. その他（具体的に： _____ )		

問2 貴事業所では、環境に関する経営方針や管理手法を導入していますか。次のそれぞれの項目について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

項目 \ 意向	既 に 実 施	今 後、 実 施 す	現 在、 検 討 中	実 施 の 予 定	知 ら な い の よ う な も の か
	○				5
1. ISO14001 の認証取得	1	2	3	4	5
2. エコアクション 21 の認証取得	1	2	3	4	5
3. その他の環境マネジメントシステムの導入	1	2	3	4	5
4. 自主的な環境管理計画（環境に配慮した原材料、物品、サービスなどの購入ガイドライン）の策定	1	2	3	4	5
5. 環境担当部門や担当者の配置	1	2	3	4	5
6. 環境報告書の作成	1	2	3	4	5
7. 環境に関する内部監査の実施	1	2	3	4	5
8. その他 ( _____ )	1	2	3		

裏面もご記入ください

問3 貴事業所が日頃行っている環境保全の取り組みについてお聞きします。  
 以下の1～20のそれぞれの取組について、あてはまる番号一つに○をつけてください。

					該当しない
					5
					5
					5
					5
20. 上記以外に取り組まれていることがありましたら、ご記入をお願いします。					

問4 問3にあるような環境保全の取り組みを実施するために、貴事業所が障害に感じていることは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

問5 佐世保市では「エコ資金」として、中小企業を対象に環境に配慮した設備の導入に資金を融資しています。「エコ資金」という名前、具体的な内容の認識について、あてはまる番号一つに○をつけてください。

1. 名前も具体的な内容も知っている。
  2. 名前は知っているが、具体的な内容は知らない。
  3. 初めて聞く名前である。

**エコ資金とは…**

環境に配慮した経営に取り組む市内中小企業者に対し、設備資金を融資するものです。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

ホーム > 事業者の方へ > 事業所運営 > 経営支援 > 佐世保市中小企業融資制度について

**裏面もご記入ください**

問6 国内外において、脱炭素に関する技術・サービスの開発・提供が進められています。貴事業所では、以下の技術・サービスについて関心がありますか。各技術・サービスについて、提供者及び利用者のそれぞれの視点から、あてはまるもの一つに○をつけてください。

項目	意向	提供者として 関心がある	利用者として 関心がある	関心はない
1. 建築物の省エネ性能向上（ZEB化等）		1	2	3
2. ESCO事業（省エネルギー改修にかかる経費を光熱水費の削減分で賄う事業）		1	2	3
3. EMS、AI、IoTによるエネルギー需要機器の最適制御		1	2	3
4. ICTを活用した電力・ガス等の使用量の見える化		1	2	3
5. ロボットやAIによる作業の自動化・効率化		1	2	3
6. 太陽光発電のPPA事業（需要家の敷地等に、事業者が太陽光発電システムなどを設置し、運用・保守を行う事業）		1	2	3
7. RE100・再エネ100%電気		1	2	3
8. バイオマスボイラー		1	2	3
9. 小型バイオマス発電		1	2	3
10. 水素の製造		1	2	3
11. 水素の貯蔵・運搬		1	2	3
12. 水素の利用（FCV、業務・産業用燃料電池等）		1	2	3
（に熱エネルギーを製造し地域に供給するシステム）		1	2	3
14. 蓄電池		1	2	3
15. 自動車のEV/PHEV/FCVへの更新		1	2	3
16. CO <sub>2</sub> 分離回収（排出源の種類や濃度等に応じて、CO <sub>2</sub> を分離させ、回収する技術）		1	2	3
17. CO <sub>2</sub> の原料利用（カーボンリサイクルという考えのもと、化学品、燃料等で再利用）		1	2	3
上記以外に関心のある脱炭素技術・サービスがありましたら、ご記入ください。 【提供者として】 【利用者として】				


以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

記入漏れがないかもう一度お確かめの上、同封の返信用封筒にこの「事業者アンケート調査票」を入れ、**2月28日（火）**までにご投函くださいますようお願いいたします。

なお、回答結果は佐世保市ホームページで公開予定です。

令和4年度  
佐世保市の環境問題に関するアンケート  
集計結果（詳細版）



---

〒857-0851 佐世保市稲荷町1番8号  
佐世保市環境部環境政策課  
TEL(0956)31-6520  
FAX(0956)34-4477  
e-mail:kansei@city.sasebo.lg.jp